

# COBRA DROP EJECTOR

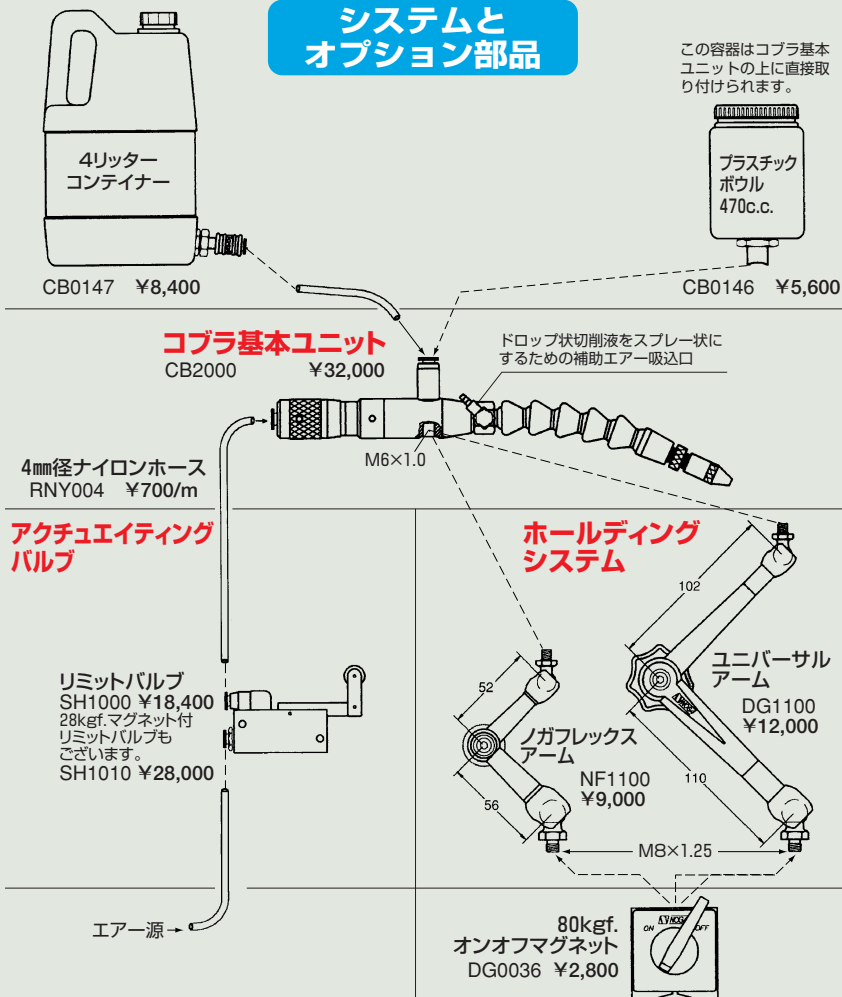
## コブラ2000 ドロップエジェクター

**セミドライカットを今すぐ実現!**  
0~0.1ccまでの少量の切削液を間歇的に噴射

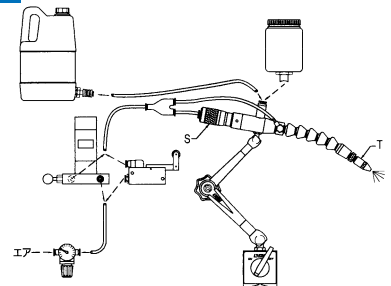


コブラ2000ドロップエジェクターは下図のようなノガ社独自のホールディングシステムと組み合わせているため自在に切削油の塗布位置を調整できます。切削油塗布量は一回あたり最大0.1ccまで自由に設定できます。コブラは切削油のみを塗布するため周囲の空気を汚さず快適な環境を保持します。また、下図Aのように補助エア吸込口を同時使用することにより間歇的なエアースプレー状の噴射もできます。更に、右図Cのように補助エア吸込口に別のエア回路を設定すると切粉除去のためのエアの噴射と切削油の塗布を交替におこなうことが出来、より効率的な冷却およびエアブロー装置としての使用ができます。CNCマシンの回路を使用することによりCNC機内でもご使用いただけます。(最大粘度CST250[30℃]まで)

### システムとオプション部品

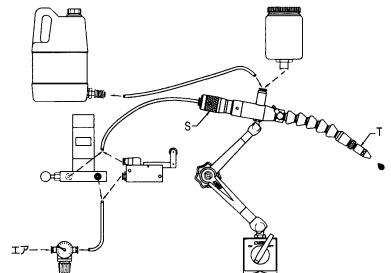


### A 最も汎用的なコブラの接続方法



- 図のように、外径4mmホースをYコネクターを介してコブラ基本ユニットと補助エア吸込口の両方に継ぎます。先端ノズルTを開けた状態でエアをオンオフさせると、切削液をスプレー状に間歇的に噴射させることができます。
- この接続の状態でも先端ノズルTを完全に閉めてしまうと、ドロップ状の切削液のみの噴射ができます。

### B 切削液をドロップ状に塗布する場合の接続方法



- この接続では、切削液は、0~0.1ccのドロップ状の噴射になります。一回あたりの切削油塗布量は、コブラ基本ユニットのローレットSを回して調整します。
- 周囲の空気を汚さないセミドライ加工に適しています。